

4 月 9 日(金) - 11 日(日) 千葉・幕張メッセで開催 AUTOMOBILE COUNCIL 2021

- ①協賛各社・後援団体・オフィシャルメディア情報
- ②出展者情報第一弾
- ③主催者テーマ展示 決定
- ④オンライン有料展示会『AUTOMOBILE COUNCIL 2021 Virtual Mall』

AUTOMOBILE COUNCIL 2021 実行委員会

4 月 9 日(金)から 11 日(日)に千葉県千葉市・幕張メッセで開催する、今回で 6 回目をむかえる「AUTOMOBILE COUNCIL 2021」に際し、上記 4 項目が決定いたしましたので、ご連絡申し上げます。

< 1 > 協賛各社・後援団体・オフィシャルメディア情報

「AUTOMOBILE COUNCIL 2021」開催に際し、昨年に引き続きエンケイ株式会社、ヤナセ株式会社、カーセンサー、ソフトバンク株式会社に協賛いただきます。さらに本年はあらたに、株式会社 三越伊勢丹、横浜ゴム株式会社、VULCANIZE LONDON の 3 社に協賛いただくこととなりました。後援、オフィシャルメディア等は、2020 年開催と同様の各社です。※別紙開催概要参照

< 2 > 出展者情報 (第 1 弾)

3 月 16 日現在、メーカー・インポーターとしてジャガー・ランドローバーの出展が決定しています。このほか、スポンサー展示、サプライヤー、プレミアムライフスタイル、アートギャラリー、ヘリテージカー販売店、自動車関連グッズ販売店、オーナーズクラブ、合わせて 56 社・団体が出展する予定です。

■メーカー・インポーター	1 社	■アートギャラリー	3 社
■スポンサー展示	4 社	■ヘリテージカー販売店	18 社
■サプライヤー	1 社	■自動車関連グッズ販売店 (マルシェ)	24 社
■プレミアムライフスタイル	3 社	■オーナーズクラブ	2 団体

※別紙一覧参照。追加出展者は、確定次第お知らせします。

< 3 > 主催者テーマ展示「時代を進めたラリーカーの戦闘美」決定

このほど、主催者テーマ展示を「時代を進めたラリーカーの戦闘美」とし、「ランチア・フルヴィア・クーペ 1.6HF」、「ランチア・ストラトス HF Gr.4」、「ランチア・ラリー 037 エボリューション 2」、「フィアット・アバルト 131 ラリー」の 4 台の展示を決定しました。※詳細別紙参照

< 4 > 「AUTOMOBILE COUNCIL 2021 Virtual Mall」を併催

「AUTOMOBILE COUNCIL Virtual Mall」は、実際の展示会と並行して開催するオンラインによる有料展示会で、昨年初めて実施し好評をいただいたものです。本年はより魅力のあるコンテンツを追加し、実施いたします。

- ・メーカー・インポーターやヘリテージカー販売店ブースの展示車両を中心に解説。興味のある車両の詳細を直接ヘリテージカー販売店に電話にて問い合わせることが可能です。
- ・本年のスペシャルメニューとして、くまモンの生みの親で、放送作家、脚本家でラジオパーソナリティ、京都芸術大学副学長で株式会社下鴨茶寮代表取締役社長の小山薫堂さんと、元日産自動車株式会社専務執行役員、チーフクリエイティブオフィサー (CCO)、現在は株式会社 SN DESIGN PLATFORM 代表取締役の中村史郎さんによる対談形式での『キーノート』を公開します。

この Virtual Mall は、4 月 10 日 (土)、11 日 (日) の 2 日間、オートモビルカウンスル公式ホームページにおいて有料にて公開いたします。

※観覧方法等詳細につきましては、公式 Web サイトでお知らせします。

URL <https://automobile-council.com/>

この件に関する報道関係からの問い合わせ先

AUTOMOBILE COUNCIL 2021 広報事務局 担当：石川

Tel: 090-8940-1683/050-3419-7725 e-mail press@automobile-council.com

AUTOMOBILE COUNCIL 2021 開催概要

名 称 AUTOMOBILE COUNCIL 2021 (オートモビル カウンシル 2021)
会 場 幕張メッセ (千葉県千葉市美浜区中瀬2-1)
会 期 2021年4月9日 (金) ~4月11日 (日)
日 時 4月 9日 (金) 9:00~17:00 (プレスタイム 9:00~12:00)
 4月10日 (土) 9:00~17:00
 4月11日 (日) 9:00~17:00
主 催 AUTOMOBILE COUNCIL 2021実行委員会
協 賛 エンケイ株式会社、ヤナセ株式会社、カーセンサー、株式会社 三越伊勢丹、横浜ゴム株式会社、
 VULCANIZE LONDON、ソフトバンク株式会社

オフィシャルラジオ J-WAVE 81.3FM

オフィシャルサポートラジオ TBSラジオ

オフィシャルWEB webCG、カーセンサー、WEB CARTOP、Auto Messe Web、Response

後援予定 経済産業省、日本自動車輸入組合 (JAIA) ※2020 年実績

特別後援 株式会社カーグラフィック

内 容 1) メーカー、インポーターによる新型車およびそのヘリテージカーの展示
 2) ヘリテージカーの展示・販売
 3) 自動車関連商品の展示・販売
 4) オーナーズクラブおよびヘリテージカーイベントのご案内
 5) サプライヤー・スポンサーの商品展示

チケット 1. イベント入場料 (税込)

前売りチケット販売期間: 2021年2月15日 (月) ~ 4月7日 (水)

4月 9日 (金): 9:00-17:00 4,500円 (当日券 5,000円 3,000枚限定)

4月10日 (土): 9:00-17:00 2,500円 (当日券 3,000円)

4月11日 (日): 9:00-17:00 2,500円 (当日券 3,000円)

4月10日 (土) 学生チケット: 9:00-17:00 当日1,500円 (当日会場販売のみ)

4月11日 (日) 学生チケット: 9:00-17:00 当日1,500円 (当日会場販売のみ)

※未就学児は保護者同伴にて無料

取り扱い: チケットぴあ/ローソンチケット/e+ (イープラス) /CNプレイガイド

2. Virtual Mall 観覧チケット (税込)

Section	配信日時	販売数	金額	販売期間
Section1	4月10日 (土) 00:00~23:59	1,000枚 限定	¥1,500	3月8日 (月) 9:00~4月10日 (土) 23:55
Section2	4月11日 (日) 00:00~16:59	1,000枚 限定	¥1,500	3月8日 (月) 9:00~4月11日 (日) 16:55

※各Section内であれば何回でも視聴可能です。

※生配信ではありません。Section1とSection2の内容は同じです。

取り扱い: チケットぴあ/ e+ (イープラス)

URL 公式Webサイト <https://automobile-council.com/>

フェイスブック <https://www.facebook.com/automobilecouncil/>

一般問合せ AUTOMOBILE COUNCIL 2021 事務局

電 話: 03-6380-1011

Fax: 03-6380-1012 e-mail info@automobile-council.com

AUTOMOBILE COUNCIL 2021出展者(順不同)

(2021年3月16日現在)

■メーカー・インポーター

- ・ジャガー・ランドローバー・ジャパン株式会社

■スポンサー展示

- ・ヤナセ/ヤナセクラシックカーセンター
- ・株式会社 三越伊勢丹
- ・VULCANIZE LONDON
- ・横浜ゴム株式会社

■サプライヤー

- ・日本ミシュランタイヤ

■プレミアムライフスタイル

- ・BLANCPAIN
- ・The ROOM/FILO
- ・東和不動産株式会社

■アートギャラリー

- ・H-art Beat Gallery
- ・ギャラリー小暮
- ・レントゲンヴェルケ

■ヘリテージカー販売店

- ・アトランティックカーズ
- ・AC MINDS & Co.,
- ・British Label/MOTOR Logic Company
- ・McLaren Automotive
- ・オートダイレクト
- ・KOA SPEED
- ・スピニングガレージ
- ・ヴィンテージ宮田自動車
- ・ガレーチ伊太利屋
- ・BESPOKES TOKYO
- ・アウトニーズ
- ・ガレージイガラシ
- ・コレツィオーネ
- ・原工房
- ・BECK JAPAN
- ・WANNA DRIVE
- ・RANGERS

■自動車関連グッズ販売店（マルシェ）

- ・アクティブガレージ/東京ディティリングクラブ
- ・ARTISAN ALLEY
- ・M2style
- ・MZRacing
- ・ELSE DESIGN
- ・OT オートモビリア
- ・オフィス403
- ・自動車趣味の店 ロンバルディ
- ・JMAC・S・A
- ・CACAZAN
- ・協和興材
- ・日下エンジニアリング
- ・国際貿易
- ・KOBOfect sun black film worx
- ・Savoia s.r.l
- ・Gentry
- ・シービーワークス
- ・Dannie Gerraldinn
- ・DEEC
- ・BLAZECUT/ブレイズカット(GAKUYA)
- ・MOTHERS（ヤザワ）
- ・三樹書房
- ・Motorimoda
- ・LE GARAGE

■オーナーズクラブ

- ・MASERATI CLUB OF JAPAN
- ・CG CLUB

主催者テーマ展示「時代を進めたラリーカーの戦闘美」について

自動車レースの起源は中世の馬の早駆け。つまり都市間レースでした。閉鎖されたサーキットではなく、千変万化するコンディションの中走り続けるラリーは、いわばレースの原点。スピードだけでなく総合力が試され、自動車としての真価を問われる、危険な最前線だったのです。そこに宿るのは戦闘美。世界の桧舞台を席巻したラリーカーだけが誇る、緊張感溢れる美しさを、オートモビル カウンシル 2021 で堪能してください。その第一弾としてイタリアの雄、ランチアのチャンピオンマシン達を紹介します。

<ランチア・フルヴィア・クーペ 1.6HF>

ランチアのレース部門「HF スクアドラ・コルセ」が実戦に用いたワークス・ラリーカー。18台製造されたうち最後の1台で、メッタ/ダウティ組が74年にイースト・アフリカン・サファリラリーに出場し11位でフィニッシュした経歴を持つ。

同じクルーで戦った同年のロンドン・サハラ・ミュンヘン・ワールドカップラリーがワークスフルヴィア最後のラリーとなった。その後ワークス活動は完全にストラトスに移行する。



独創の狭角V型4気筒エンジンを縦置きするFWDクーペは、若きサンドロ・ムナーリがチェックポイント設営より30分も早く到着し、前代未聞の早着失格になったという逸話を持つほどの俊足を誇った。

<ランチア・ストラトス HF Gr.4>

まさにラリー制覇のために産まれた「パーパスビルドカー」。1.7×3.7mという特殊な縦横比を持つウェッジシェイプのデザインを担当したのはベルトーネ時代のガンディーニ。

ホイールベースに至っては2.2m以下というコーナリングマシンの開発にはジャン・パオロ・ダラーラが関与した。



74、75、76年のWRCマニファクチュアラー・タイトルをランチアにもたらした名機。今回展示する個体は1981年のスペイン・ラリー選手権、翌82年はスペイン・ツーリングカー選手権を戦い、いずれもシリーズチャンピオンの座に就いた。ストラトスGr.4後期型で、エンジンはクラウディオ・マリオーリがチューンした2バルブのビッグバルブ仕様を搭載している。

<フィアット・アバルト 131ラリー>

先鋭的なストラトスに替わるラリーウェポンとして、フィアットグループが次期FXに選んだのはボクシーなファミリーセダン、フィアット131だった。開発を担当したのはアバルト。

同社のテクニカル・チーフ、コルッチが指揮し、テストドライバーはジョルジョ・ピアンタが務めた。

世界ラリー選手権への出場は76年シーズンの途中から。

4バルブヘッドを持つとは言え2ℓ4気筒をフロントに搭載し、後輪駆動するオーソドックスなレイアウト



photo = FCA Heritage
写真は、展示車と同型車

トながら、アバルトの魔法をかけられた131は素晴らしい実力を発揮。

77年、78年、80年の3度に亘りフィアットにメイクスタイトルをもたらす等大暴れした。展示車は77年のモンテカルロラリーで名手J-C.アンドリュ／“ビシェ”組が2位に導いたマシンそのものである。

＜ランチア・ラリー 037 エボリューション 2＞

1982年から採用された Gr.B 規定が、ラリーカーの先鋭化を一気に進めた。増大するターボパワーに対処するため、時代は一気にフルタイム4WDに移行するかに見えたものの、ランチアは全く違うアプローチで世界選手権に臨むことを決断する。

機械式スーパーチャージャーを採用した 4 気筒をミッドシップする RWD、公道を走るレーシングカーともいうべきラリー037 を戦場に送り込んだのである。



037 は持ち前の運動性能の良さと、ターボラグのないエンジン特性がもたらすコントロール性の高さを武器に、83年のメイクス選手権を見事勝ち取ることに成功する。

ここに展示するのは翌年、ランチア・マルティニ・レーシングがエンターした由緒正しきワークスカーの1台。アッティエリョ・ベッテガのドライブでアクロポリスラリー5位入賞を果たした経歴を持つ。

以上